## 小池百合子エジプトを訪問 エルシーシエジプト大統領と会談

小池百合子元防衛大臣(日本エジプト友好議員連盟会長)は2015年5月3日にエジプトを訪問し、エルシー大統領と大統領府で会談した。

約1時間にわたる会談では、主に教育、防衛分野における日本とエジプト両国の協力関係について話し合われた。小池議員は会議の冒頭でカイロ大学日本語日本文学科40周年弁論大会の開催について紹介し、両国での教育分野での協力強化についで言及した。エルシーシ大統領からは、日本人の謹厳さと規律を守る国民性を「歩くコーラン」と表現し、信仰が異なってもコーランの教えを実践していると賛辞の言葉を述べた。

また、エルシーシ大統領はテロ対策の観点からも教育が重要であるとの認識を示した。小池議員も大統領の認識に賛同し、日本の優れた初等教育の方面からの協力が効果的であり、喜んで協力する準備があるとの発言を行った。

防衛分野については、小池議員はエジプトの安定が中東地域、ひいては世界の安定の為にきわめて重要であると述べ、日本からは改正された法律の範囲内で防衛協力が可能である旨を述べた。エルシーシ大統領からは日本との防衛協力について、エジプト政府内に特別委員会を設置し、日本との防衛協力について検討段階にある旨の発言を行った。

なお、小池議員は今回のエジプト訪問中、エジプトにゆかりのあった両親の遺骨を、ナイル 川及びピラミッドの麓にて散骨したことを公開した。これに対しエルシーシ大統領は、小池議 員が持つ両親とエジプトへの想いに感動し、お悔やみの言葉を述べた。